東国分爽風学園 プロジェクト会議だより 28

1 日 時 第28回 令和6年9月19日(木) 15時00分から16時00分

2 会 場 市川市立稲越小学校 会議室

3 参加者 · 東国分中学校、曽谷小学校:校長、教頭、教務主任

· 稲越小学校: 校長、教頭

· 市川市教育委員会:学校環境調整課職員

4 会議の概要

(1) ブロック定例研について

○東国分中学校の教頭先生より、3校合同によるブロック定例研(教職員研修)の内容について、提案がありました。

【提案内容】

- ・東国分中学校の教諭を講師に「タブレットの活用方法」についての教職員研修を実施したい。
- ・その後、タブレット講座を実施したい。

【主な意見】

- ・各教科における授業中のタブレット活用方法を勉強させていただきたい。
- ・事前にタブレット活用に関するアンケートを実施・集計し、タブレットの操作方法などについて教えていただけるとよい。



【実施内容】

- · 日 時:令和6年11月6日(水)
- ・内容:①東国分中学校の教諭による、タブレットを活用した授業を3校の教職員が参観する予定です。
 - ②その後、タブレット講座を実施する予定です。
- ○ブロック定例研の詳細については、今後、学校間で調整することとしました。

(2) オンライン「給食」交流会について

○東国分中学校の教頭先生より、8月30日(金)の合同教職員研修会の児童生徒会部会で協議の上、決定したオンライン「給食」交流会の内容について、報告がありました。

【実施内容】

- ・日 時:令和6年10月23日(水)及び10月24日(木)12時45分から12時55分
- ・方 法: Teams (オンライン) を活用
- ・参加者:東国分中学校の2年生と3年生

曽谷小学校・稲越小学校の1年生と6年生

○オンライン「給食」交流会の詳細については、児童生徒会部会の教員間で調整することとしました。

(3) その他

○東国分爽風学園プロジェクト会議の今後の在り方について、検討を行いました。

【主な意見】

- ・会議自体は継続していかねばならないと思うが、今後、月一回ペースで継続する必要があるか。
- ・ブルーリボン運動や挨拶運動等に取り組んだ3年間の実績があるので、小中連携・小学校同士の連携した取組等の検討は学校間で調整ができる。
- ・プロジェクト会議の開催頻度が少なくなると、会議だよりの発行頻度も少なくなることについて、市教委として問題ないか。
 - ⇒プロジェクト会議の運営は十分確立されている。会議だよりの減は危惧するところであるが 学校の意見を尊重する。
- ・年度末と年度当初の他、重要案件の時はマストだと考えている。
- ・それを踏まえると、来年度は年間5回程度の開催を考えている。
- ・今年度については、取り組みの見通しが立っているので次回開催は2月に開催できるとよい。
- ○検討の結果、次回のプロジェクト会議は2月に開催することとしました。
- ○来年度のプロジェクト会議の開催については、年間5回程度に調整する方向で検討することとしました。

【次回の予定】

◎第29回プロジェクト会議

開催日:令和7年2月6日(木)

お問い合わせ先(事務局): 市川市教育委員会 学校教育部 学校環境調整課 Tel: 047-702-5355/Fax: 047-383-9203

令和7年2月

東国分爽風学園 プロジェクト会議だより 29

1 日 時 第29回 令和7年2月6日(木) 15時00分から15時45分

2 会 場 市川市立稲越小学校 会議室

3 参加者・東国分中学校:校長、教頭、教務主任

· 曽谷小学校:校長、教頭

• 稲越小学校: 教頭

· 市川市教育委員会: 学校環境調整課職員

4 会議の概要

(1) 今年度に実施した取組について

○今年度に実施した小中連携等の成果や課題等について、振り返りを行いました。

【今年度新たに実施した取組】

- (1)ブロック定例研(教職員研修)での東国分中学校教諭による授業公開及び教科部会の実施
- ②爽風学園のブログ、爽風だよりの立ち上げ
- ③オンライン給食交流会
- ④秋風祭(東国分中学校の合唱コンクール)で曽谷小、稲越小、国分高校の教諭(音楽科) が審査員として参加

【成果】

- ・小中連携の取組や教職員研修会等を通して、東国分爽風学園全体としての小中一貫教育の醸成に繋がった。
- ・合同学校運営協議会や爽風カフェ等を継続的に実施できたことで、東国分爽風学園としての 視野が広がり、児童生徒の成長を地域とともに考えることができた。

【課題】

・東国分爽風学園の学校評価を踏まえ、児童生徒、保護者、地域に東国分爽風学園の様子をより多く情報発信できると良い。

乗り入れ授業の実施方法等については、今後検討する必要がある。

(2) 来年度に実施する取組について

○今年度の成果と課題等を踏まえ、来年度に実施する取組について、検討を行いました。

【主な意見等】

- ・今年度新たに実施した教科部会をブラッシュアップして行いたい。
- ・曽谷小と稲越小の6年生が、東国分中の学校生活を体験する機会を設けたい。(半日、中学校の校舎で過ごすなど)
- ・東国分爽風学園の学習、生活面等の約束事を「爽風学園の約束」のような形で、統一したい。
- ・児童生徒、保護者、地域に向けた「ブログ」や「爽風だより」等を通して、東国分爽風学園 の取組の情報を継続的に行っていきたい。
- ○来年度の取組については、今後のプロジェクト会議等で検討することとしました。

【次回の予定】

◎第30回プロジェクト会議

開催日:令和7年4月下旬 実施予定

お問い合わせ先(事務局):市川市教育委員会 学校教育部 学校環境調整課

Tel: 047-702-5355/Fax: 047-383-9203